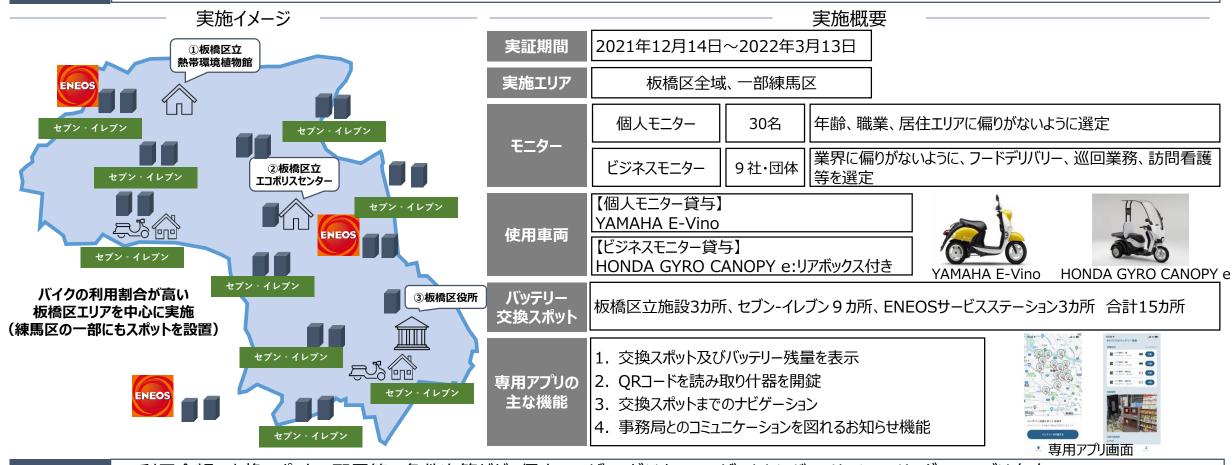
令和3年度東京都EVバイクバッテリーシェア推進事業実施結果

本事業の 目的

個人モニター及びビジネスモニターにEVバイクを貸与し、街中に設置したバッテリー交換スポットでバッテリーを交換してもらうバッテリーシェアリングを試験 的に行うことで、バッテリーシェアリングにおける課題やビジネス化を含めた今後の可能性等を明らかにした



実施結果 と課題

- 利用金額、交換スポットの配置等の条件次第だが、個人ユーザー、ビジネスユーザーともにバッテリーシェアリングのニーズは存在
- 交換スポットの運営は比較的に容易に可能である一方で、設置スペースの確保は課題
- 都内各所にバッテリー交換スポットを配備することで、移動可能範囲が広がるため利用者の利便性は高まるが、最適なスポット・バッテリーの設置数 及び設置エリア・場所の選定は課題
- バッテリー交換スポットの整備が進めば、EVバイクはガソリンバイクに代わる移動手段としての普及が期待される。
- ■バッテリーシェアリングの普及には、バッテリーシェアリングをビジネスとして推進する民間事業者等の実施主体が必要